



書道研究

The Calligraphy art Magazin
for Chihara Shogei-Kai Members "ISSHIN"



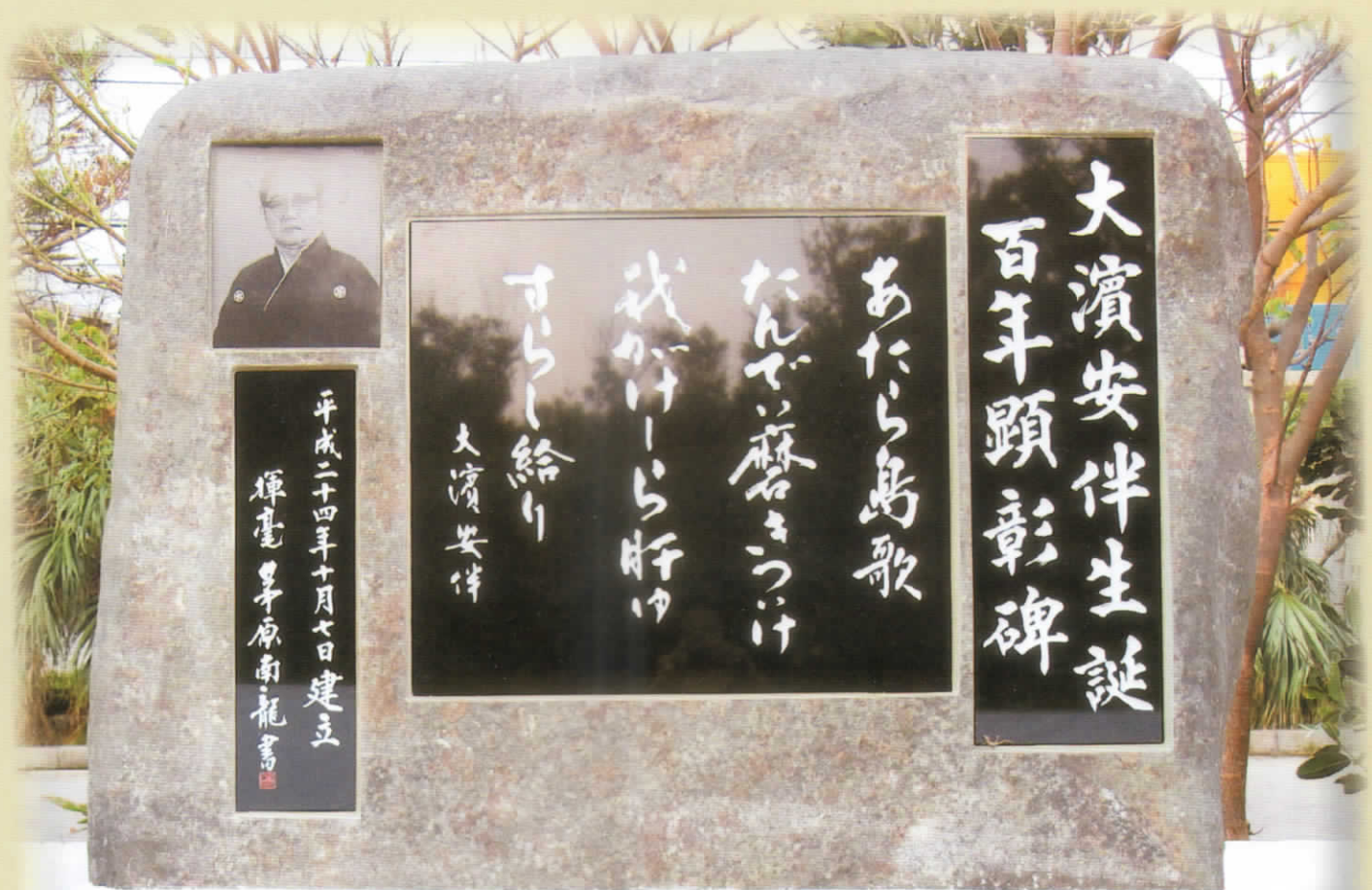
11

November 2012
月刊競書誌
平成24年11月号
第28巻 第11号 NO.332

【CONTENTS】

ひらがな・読売学生書展特別錬成会
第17回高大展授賞式参加者喜びの声
段位認定試験／日展錬成会

www.ryumon.co.jp



八重山古典民謡の先師・大濱安伴氏生誕百年顕彰碑 茅原南龍会長が揮毫

安伴氏顕彰碑を除幕

古典民謡の先師称える

八重山古典民謡の先師・大濱安伴氏の生誕

百年顕彰碑除幕式が7日午後、石垣市民会館中庭で開かれた。式には安伴氏の長男・安市さんら親族2人をはじめ、漢那政弘副市長、玉津博克教育長、八重山古典民謡保存会の各支部長らが出席。除幕後は同保存会の会員による記念演奏も行われ、顕彰碑の建立を祝った。同日夕は祝賀会も催され、安伴氏の歌詞を揮毫（きこう）した茅原南龍氏に感謝状が贈られた。

式では神事のあと、生誕百年記念事業実行委員会の大仲進実行委員長や漢那副市長ら8人が幕を下ろした。

員らが「鶴め鳥節」「鶴節」「目出度節」を奏で、安伴氏をしのんだ。

祝賀会では、顕彰碑に刻まれた安伴氏の歌詞「あたらし島歌」を、大仲実行委員長は「きょうの喜びと達成感を糧に、八重山古典民謡の継承と普及、保存会の発展に会員一同まい進していきたい」と式辞。来賓を代表して漢那副市長が祝辞を述べた。

このあと、保存会へべた。



百幕7
生誕を
安伴氏
顕彰碑
除幕式
大濱安伴氏生誕
百年顕彰碑
除幕式
大濱安伴氏生誕
百年顕彰碑

大濱安伴氏の生誕
百年顕彰碑

今月の言葉 茅原 南龍

調和体条幅検定課題

この三年余に過去に得難き御人との出逢いを成し遂げ今日に至ったことに感嘆の思いに浸っている。改めて思うことは、人生は正に艱難辛苦に遭遇した時こそ、真の己に立ち返り諦めることなく初心に向かつて猛然と突き進むことだと思ふ。やつぱり鴻鵠の志を抱き、自分探しの道に必ずや先達が、師と仰げる指導者がいることを信じることである。その御人とは生涯刎頸の交わりを成し、その道を互いに極め尽くす人生を構築することとなる。

※刎頸の交わり（その友のためには自分の首を刎ねられても後悔しない意から）非常に親密な交際のたとえ。
「故事」中国の春秋時代、趙の廉頗將軍は弁舌で拔擢された藺相如を恨んだが、相如は二人が争えば趙が滅びるとして争いを避けた。これを伝え聞いた廉頗は深く反省し、相如を訪ねて謝罪したのち、二人は生死を共にするほどの親交を結んだことからいう。そのたがいを「刎頸の友」と呼ぶ（史記）

大いなる志あらば道に師仰ぎ

崇拝と刎頸の交わりに酔う

南龍

大いなる志あらば道に師仰ぎ
崇拝と刎頸の交わりに酔う

筆は「精勇」を使用

11月 霜月 November 2012

1日(木) 第1校正
2日(金) 日展開幕
10日(土) 一心研究会
10日(土)~18日(日)
平成24年沖縄県芸術祭
17日(土)・18日(日)
読売学生審査
24日(土) 月例作品〆切
26日(月) 月例作品振分
27日(火) 月例審査会
30日(金) 鵬成会3周年の成果を称える会
於:ハーバービューホテルクラウンプラザ

12月 師走 December 2012

7日(金) 第29回読売九州展表彰式
於:ホテルオークラ福岡
15日(土) 一心研究会
22日(土) 月例作品〆切
25日(火) 月例作品振分
26日(水) 月例審査会
27日(木) かきぞめ大会設営 ノボリ立て
28日(金) 本部事務局御用納め
29日(土)~1/3日(木)
年末年始休業

1月 睦月 January 2013

5日(土) かきぞめ大会設営
6日(日) 第23回新春1000人かきぞめ席書大会
於:沖縄県立武道館



沖縄から日本代表を!

小学生から高校生まで、ふるってご応募下さい!
特別賞受賞者を中国へ派遣

第29回成田山全国競書大会

主催:成田山全国競書大会実行委員会
後援:中国書法協会/中国大使館/読売新聞社

- 毛筆作品 小・中学生=半紙/条幅(半切1/4)
高校生=半紙/条幅(半切 タテ・ヨコ自由)
- 出品料金 1点=300円 小・中・高共通
※1人5点まで出品可

「一万点につき1人の派遣」という創設時から続く厳しい関門をくぐりぬけ日本代表は選ばれ、書の母国中国で文化交流を行います。この好機みんなで一万点出品達成し、沖縄地区達成を目指し、力を合わせて頑張らしましょう!!

第23回沖縄県立武道館

新春1000人 かきぞめ席書大会

1月6日(日) 沖縄県立武道館

23回大会、みんなの力で大成功させましょう!!

めざせ! 日本一!! 成田山向け錬成会

~今回の日本代表は誰だ!??~

日程・場所が分かりしだいご連絡致します。会費:学生3,500円 一般1,000円

ひらがな

読売学生書展特別錬成会

日本人の誇りを毛筆で学び
1人でも多くの入賞者を!



去る九月二十九日(土)台風十七号の影響で心配されたが翌日三十日(日)無事に、恒例のひらがな錬成会が沖縄県護国神社にて行われた。
台風の後とは思えぬ、澄み切った秋のそよ風をうけながら参拝式が行われ、紙に向かう姿勢と気分を高め錬成に移った。開会で会長からは、「一枚一枚をいかにして尊く思いながら書く事が、ひらがなを心身に染める事に繋がります。皆で日本の文化を大事にしましょう」と話された。
錬成では各々のペースで和気藹々と筆を走らせ日本の文化を筆を通して感じる機会となった。学生特別錬成は大和室にて行われ、四十人の豆書家が集い熱気と緊張感のある錬成会となり出品作を仕上げた。
ひらがなは日本国が世界に誇れる文字文化であります。大交易時代の琉球国に残った書に肖り今こそ茅原書藝會、皆の力で沖縄の斯界発展に大きく寄与しようではありませんか。

ひらがな読売学生選抜錬成会



- ①ひらがなの大切さを語る南龍会長
- ②100人余の参加者
- ③選別でアドバイスをする会長
- ④お礼のこたば(妙泉支部)宇良樹希君
- ⑤花束贈呈(虹葉支部)金城和さん

大会より大賞1人展賞9人、優秀賞7人

第17回全日本高校・大学生書道展

受賞式へ参加した

喜びの声

【書道展大賞】

琉球大学一年 麗泉支部 比嘉 美翠



【書道展賞】

岐阜女子大学二年 本部 末吉 白韻



来年の高大展では大賞を掴むことができるよう、さらに精進していきたいと思います。三日間お世話になりました南龍先生をはじめ、華泉先生、支部の先生方、本部の先生方に感謝いたします。有り難うございました。

【優秀賞】

京都橘大学院一年 本部 大城 寿蓬

今回第十七回高校・大学書道展において優秀賞を受賞する事が出来ました。

私は教育実習が六月にありましたので高大展に出品する作品を書く時間を上手に確保しながら取り組んだつもりです。

教育実習では慣れない教壇に立ちながらも高校生に書道を教えるなど学ぶ事がたくさんあり私にとって貴重な経験でもあり、ますます教師になりたい気持ちが強くなりました。

高大展では、目標としていた賞に届かず大変悔しい気持ちになりました。来年出品最後の年になりますのでこの悔しい気持ちを忘れず頑張っていきたいです。

ご指導して頂いた南龍先生、麗泉先生そして支えてくれる親に感謝し来年に向けて日頃の練習に励んでいきたいです。



指導者 下地 麗泉

このたび、第十七回全日本高校大学生書道展において、比嘉美翠が大賞を受賞することができました。ありがとうございます。

高大展には私自身が第1回大会から出品をし、二度展賞を受賞することができました。指導者として、私自身が射止めることのできなかつた賞を教える子にはぜひとってほしいと思います、那覇商業高校教諭、本部職員、そして支部長となった今日、指導に当たっています。

比嘉美翠は中学の頃から教室に通い始めました。「大きな紙に挑戦しよう」と話した時、「やってみたいですよ！」と何の迷いもなく2×8に取り組み、一心不乱に筆を執る姿が印象的です。またそのことを様々ないろいろな面で応援し三位一体となつてサポートなさつたご両親に感謝しています。

ここ数年南龍先生の調和体が大賞に輝いています。先生の調和体を全国にひろめることのできるよう今後も後進の指導はもちろん、自己の研鑽を重ねてまいりたいと思います。



第29回読売書法展東京表彰式に参加した先生方も大阪に移動して高大展授賞式に参加して下さいました。先生方、誠にありがとうございました。

段級位認定試験

去る十月六日(土) 第四回段級位認定試験が茅原書藝會本部教室にて行われ、七十人余が参加し学生服で統一した会場は緊張感あふれていた。第一部では南龍会長の講義があり、「(啖啄の機) 教える者と教わる者の心が同じでなければいけない事の大事さと、両親への感謝をこれからも大事にして下さい」と話され激励した。

昼食では支部長も一緒に父兄の手作り弁当を食べながら、緊張をほぐし和やかな時間であった。

二部の実技試験では、(三、五)や永字八法、行書の課題があり、緊張感あるなかそれぞれが時間ギリギリの最後まで力を振り絞った。

これからも茅原書藝會は、このような試験を通して手書き文字の普及と「智、徳、体」生きる力の教育に全力を注いでいきたい。



①本部教室に70名余が集った ②啖啄の機について語る南龍会長

鵬成会 日展錬成会

2012.9.2(日) 日展に向け熱気ムンムン!!

去る九月二日(日) 第四十四回日展に向けての錬成会が沖縄県護国神社にて行われた。

開会式で会長からは「鵬成会として三度目の日展出品になります。自分自身の心技を磨く事は教室の発展や会の発展に大きく繋がる事だと信じています」と参加者を激励し、作品を作るにあたっての模範揮毫を実演した。

神社内ともあつて会場は緊張感と熱気に包まれ参加者は集中して筆を走らせていた。

最終選別では会長自ら取り組んでいる作品も披露し時間の少ない錬成ではあったが充実した一日となった。会長の二度目の特選受賞と一人でも多くの方の入選を期待したい。



①特選・入選祈願 参拝式 ②模範揮毫を行う南龍会長 ③最終選別会

玉河の新柳

玉河の水は砂の堤をめぐって流れている。のどかな春の日中、宮城の柳を眺めながらうとうとする。雨に打たれた柳の枝はしなやかに、若葉は茂ってうす暗くけむっている。かげは波に映って細やかに揺れ、半ば欄干をおおっている。何することなく、独り漢苑で春の日永にうぐいすの飛んで来るのを待っている。

袁宏道

水繞沙隄曲春看御柳眠

柔條輕著雨嫩葉暗抽煙

影落波間細陰垂檻外偏

亭一依漢苑遲日待鶯遷

又邵名 段叙位 姓 号

水繞沙隄曲 春看御柳眠 柔條輕著雨 嫩葉暗抽煙 影落波間細 陰垂檻外偏 亭亭依漢苑 遲日待鶯遷

茅原 南龍書 筆は当会選定の「鵬成」を使用

動画 茅原南龍先生直伝・書き方手本 www.ryumon.co.jp
龍門ホームページで動画が見られます。

長がらじし知らす
黒髪の乱れ今朝
しるし思へ

80 長からむ心も知らず黒髪の乱れて今朝はものをこそ思へ

末長く変わらないかどうか、あなたの心がわからずに、今朝の私は寝乱れた黒髪のように心が乱れ、物思いにふけっている。
《待賢門院堀河 千載集・恋》

調和体半紙出品券の記入は算用数字で、初めての出品は「新」で記入

※当会の選定用具が準備されております。ぜひお求めください。

茅原南龍書筆は当会選定の「騰成」を使用



「心眼」=物事の真意を鋭く見ぬく心のはたらき。

☆清書作品は指定の用紙を使用のこと

教育漢字
No321

（昭和五十二年告示の文部省新学習指導要領小学校配当表より）

一般半紙検定課題（新1級）

妾^{しやう}
御^ご
績^{せき}
紡^{ほう}

検 定 半 紙

妾 績

御 紡

© 茅原南龍

茅原 南龍書 筆は当会選定の「鵬成」を使用

妾は績紡に御し、妻の次に位する妾(めかけ・そばめ)は糸をとり糸をつむぐことをあつかう。御を取り扱う意にとつたが妾御の二字でめかけ、そばめの意味で

千字文

No.207

《解説》

妾御績紡

妾は績紡に御し妻の次に位する妾(めかけ・そばめ)は糸をとり糸をつむぐことをあつかう。御を取り扱う意にとつたが妾御の二字でめかけ、そばめの意味であるので妾御は糸をつむぐ(績)とも読める。

妾御績紡

妾は績紡に御し妻の次に位する妾(めかけ・そばめ)は糸をとり糸をつむぐことをあつかう。御を取り扱う意にとつたが妾御の二字でめかけ、そばめの意味であるので妾御は糸をつむぐ(績)とも読める。

千字文を書く

「時は金なり」の諺にもあるように時間は金銭同様、貴重なものであるから無駄に費やしてはいけない。今、この時は二度とは戻らぬ。これと同様に寸暇を惜しんで今、成すべく事を懸命にしたいものである。今自分の成長の為に何を大事にせねばならぬか、より良い人生を営む秘訣の扉が!

妾 御

績 紡

(行書)

妾 御

績 紡

(草書)

妾

点画の要点をしっかりと見極め、線質の趣きなどに留意して書くように。

御

運筆時の緩急抑揚が自在になれるよう枚数を書き熟す人になること。

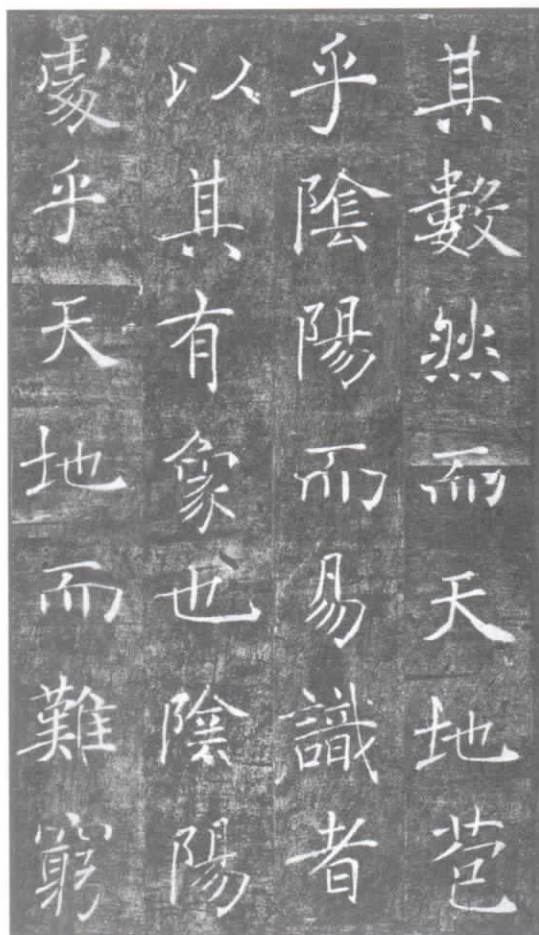
績

一点の作に全身全霊を、精魂を込めること。

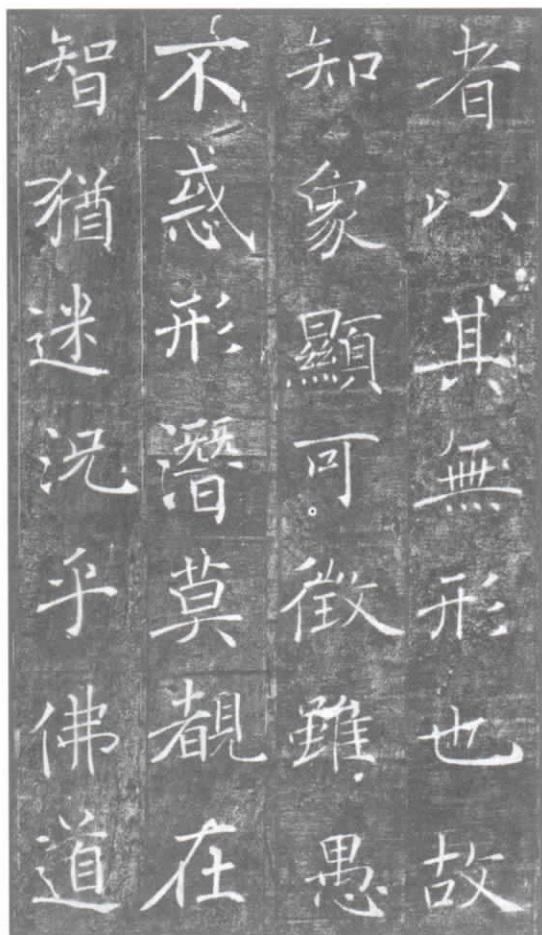
紡

稽古量が今の自分自身の力であり、力量なのである。

茅 原 南 龍



(部分・縮小)



(部分・縮小)

雁塔聖教序

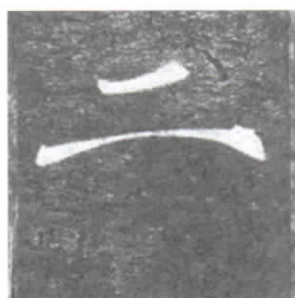
雁塔聖教序は、長い修業の末に玄奘三蔵法師がインドから仏典を持ち帰り、そしてそれを漢訳した功績をたたえるため建てられました。
文は太宗が、書は褚遂良によるものです。

刻法の妙

一見して「九成宮醴泉銘」「孔子廟堂碑」の二つとは印象が違うように見える。それは刻法の違いが大きい。九成宮の場合、刻法が書法を凌駕し、どこまでも「直勢」を打ち出し、スキがない。対して雁塔の場合、刻者は、書法の真の表現法を追求し、点画は躍動し、紙に書かれた緩急抑揚を見事に石に再現している。
極限まで削ぎ落とされた横画や次の画に向かう筆勢などには行意さえ感じて軽快である。
「空中に花を散らすが如く」(清・敦尚先)とは言い得て妙である。

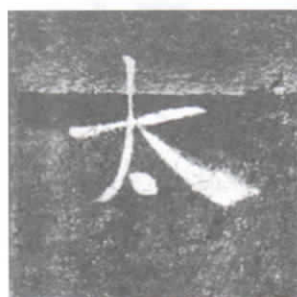
臨書のポイント ① 細く削がれた横画

…筆の弾力を十分に使い、リズミカルに書くと出やすい。



臨書のポイント ② 伸びやかな左右の払い

…特に右払いは太くゆつたりと引かれている。



一般漢字条幅検定課題（新）推薦

大好評

学習に便利な実物大参考手本（シルク印刷）があります。…発売中

動画 茅原南龍先生直伝・書き方手本
龍門ホームページで動画が見られます。 www.ryumon.co.jp

残雨濕留聲點滴。
燈清照夢悠揚。

南龍書

殘雨濕留聲點滴。
孤燈清照夢悠揚。

殘雨濕は留まる聲點滴。
孤燈清は照す夢悠揚。

晴れきらぬ雨は尚残つて二三点滴り一つの燈火は清く夢を照らしてのんびりする、の意。

趙甌北の句。

動画 茅原南龍先生直伝・書き方手本
龍門ホームページで動画が見られます。 www.ryumon.co.jp

殘雨濕留聲點滴。
燈清照夢悠揚。

南龍書

楷書は、唐代の三大家を行草体は晋・宋代の風韻を模倣したもの。

龍飛鳳舞

「龍飛び、鳳舞う」という。筆勢・書体が力強く躍っているさま。また、氣勢の盛んなさまのたとえ。雲煙飛動。

龍飛鳳舞

龍飛に鳳舞うという筆勢書

体が力強く躍つてさまたまた氣勢の

盛んなさまのたとえ雲煙飛動

支那名 位 姓 号

当会選定用具「筆ペン（くれ竹万年毛筆本毛べつこう調）」使用

一般硬筆検定課題（漢字かな交り文）

続けることと辛抱すること

成功とは成功するまで続けること、辛抱とは根

気よく努力も続けていくうちに周囲の情勢も変

わって成功への道がひらけてくる

支部名

段級

姓

号

「続けることと辛抱すること」成功とは成功するまで続けること、辛抱して根気よく努力を続けているうちに周囲の情勢も変わって成功への道がひらけてくる。

※硬筆課題は「漢詩」、「漢字かな交り文」2課題の提出が望ましい。

自然の鑑賞

漢詩名句辞典より

今朝花遷落
歳歳人移改
今日揚塵處

今朝 花は遷り落ち
歳歳 人は移り改まる
今日 塵を揚ぐる處

〔唐〕
寒山

毎日毎日、花はうつろい落ち、毎年毎年、人はうつろい死す。
四季の変化と時の流れに託して人間の無常をうたうことは、古くからの常套的手法であるが、とりわけこの二句は、「年年歳歳花相似たり、歳歳年年人同じからず」(劉希夷「白頭を悲しむ翁に代はりて」(一五二七))をふまえ、華やかな春の開気の中に人間の無常をうたうものである。

硬筆検定用紙(ます形)

支 部 名	今	歳	朝
段	日	人	朝
級	揚	人	花
名前	塵	移	遷
	處	改	落

※硬筆課題は「漢詩」、「漢字かな交り文」2課題の提出が望ましい。ご協力を。

清書出品は硬筆検定用紙「ます形」を使用

“続けること辛抱すること” 成功とは成功するまで続けること、辛抱して根気よく努力を続けているうちに周囲の情勢も変わって成功への道がひらけてくる。

清書出品用紙「かきかたえんぴつ」使用

注意 無罫半紙にて提出して下さい。

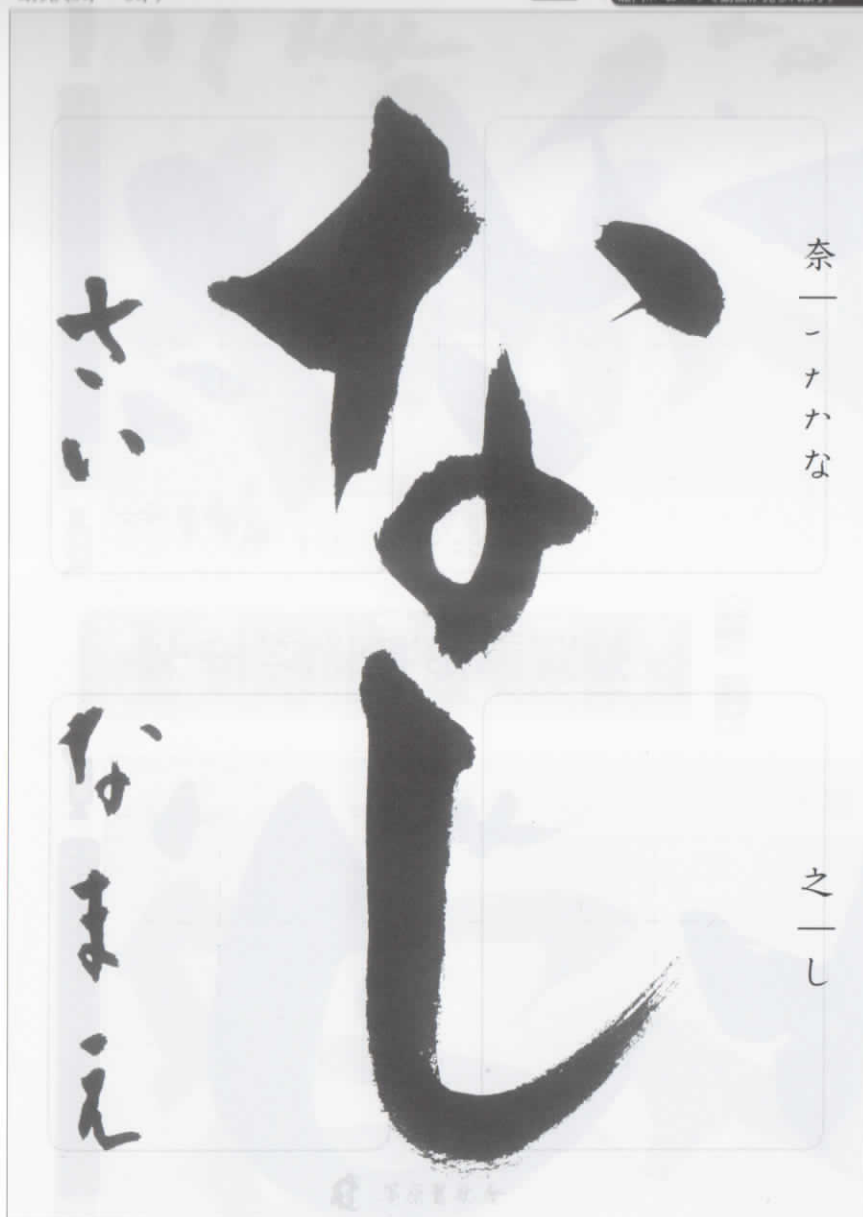
時は金なり諺にあるように時間は金銭同様貴重なものである。今己の為に何を大事にせねばならぬかに秘策の時。
時は金なり諺にあるように時間は金銭同様貴重なものである。今己の為に何を大事にせねばならぬかに秘策の時。
時は金なり諺にあるように時間は金銭同様貴重なものである。今己の為に何を大事にせねばならぬかに秘策の時。
時は金なり諺にあるように時間は金銭同様貴重なものである。今己の為に何を大事にせねばならぬかに秘策の時。

時は金なりの諺にあるように時間は金銭同様貴重なものである。今己の為に何を大事にせねばならぬかに秘策の時。

実務書に役立ちたくこのページを開設いたしました。多くの皆様のご出品を期待いたします。段級位の認定はなく、優秀作品は写真版で紹介しします。

幼児(5才~6才)

動画 筆道南藤先生直伝・書き方手本
専門ホームページで動画が見られます。 www.fyumon.co.jp



なし いちまい 一枚でも多く書けるようにしましょう。

Point

学生秋季 昇段級試験

〈課 題〉

ーチャンスを生かし、めざせ！日本代表！！ー
秋の昇段級試験を実施いたします。ふるって出品して下さい。
やはり日頃の稽古が大事なのです。大きいサイズに取り組んで
成果をあげましょう。
一月には書の甲子園である「成田山全国競書大会」の出品もひかえて
います。日本代表になつて中国へ行くように練習を重ねましょう。

〈要 項〉

- 受験資格 当会会員に限る（8級・準八段まで）
- 締切日 11月24日（土）（厳守）
- 受験料 600円（含 毛筆・硬筆）
- 発 表 誌上にて発表
- 規 格 毛筆部 半切／4（幼児は半紙 一点
硬筆部 一点（22・23ページ）

動画 筆道南藤先生直伝・書き方手本
専門ホームページで動画が見られます。 www.fyumon.co.jp

幼児(4才以下)



へ 筆に墨をたっぷりふくませてのびのび書きましょう。

Point

★出品した幼児作品の中から優秀な作品と顔写真を掲載しますので、ふるって出品して下さい。 なお、段級位の認定も行います。

幼児・学生昇段級試験課題

川 一 つ

幾 一 一 一 キ キ

美 一 み み

(小学1年)

動画 茅原南龍先生直伝・書き方手本 www.ryumon.co.jp
龍門ホームページで動画が見られます。



(67.5×17.5)

つきみ とめ・はらいをたくさんれんしゅうしましょう。

Point

学生秋季昇段級試験

〈課 題〉

清書作品は指定の小画仙紙を使用のこと

茅原南龍書

(小学2年) 不 一 一 一 ぶ ぶ

无 一 一 一 ん

加 一 一 一 つかか

動画 茅原南龍先生直伝・書き方手本 www.ryumon.co.jp
龍門ホームページで動画が見られます。



(67.5×17.5)

ぶんか 「ふ」「ん」のまがりをたくさんれんしゅうしましょう。

Point

幼児・学生昇段級試験課題

(小学5年)

十 市 吉 卓 朝 朝

乃 一 の

一 ナ 大

一 七 气 気

動画 茅原南龍先生直伝・書き方手本 www.ryumon.co.jp
龍門ホームページで動画が見られます。



(67.5×17.5)

朝の大きな気 線の太細をしっかりと見て書きましょう。

Point

学生秋季昇段級試験

〈課題〉

清書作品は指定の小画仙紙を使用のこと

茅原南龍書

(小学6年)

一 六 富 富 富

一 六 丘 丘 丘

一 ナ 百 百

一 七 景 景 景

動画 茅原南龍先生直伝・書き方手本 www.ryumon.co.jp
龍門ホームページで動画が見られます。



(67.5×17.5)

富岳百景 一点一画に心を込めて書きましょう。

Point

12月号課題予告(12月22日土曜日締切)

(半切課題) 断橋積雪迷入迹。古澗堆氷礙馬蹄。

南海の恵
五年級級名

螢雪の功
六年級級名

螢雪の功
中学級級名

爽氣
文部省級級名

侍巾帷房

侍巾帷房

木
六年級級名

くに
六年級級名

もちつき
一年級級名

はつ
二年級級名

雪だるま
三年級級名

琴の音色
四年級級名

学生秋季昇段級試験

〈課題〉

(中学)

動画

茅原南龍先生直伝・書き方手本
龍門ホームページで動画が見られます。
www.ryumon.co.jp



茅原 南龍 書

(67.5×17.5)

富岳百景 文字の大小に注意し、おおらかに運筆しましょう。

Point

青海 石川 愛理
朴訥

1級 石川 愛理

二段 宮城 愛子
親戚 故舊

二段 宮城 愛子

四段 山里 瑞紀
親戚 故舊

四段 山里 瑞紀

準師範 比嘉 綾乃
親戚 故舊

準師範 比嘉 綾乃

師範 照屋 景彩
親戚 故舊

師範 照屋 景彩

慶華 比嘉 静也
朴訥

1級 比嘉 静也

初段 安座間梨奈
親戚 故舊

初段 安座間梨奈

三段 福本真理乃
親戚 故舊

三段 福本真理乃

七段 石川 澄華
親戚 故舊

七段 石川 澄華

師範 赤嶺 舞苑
親戚 故舊

師範 赤嶺 舞苑

瑤泉 平良 重子
朴訥

1級 平良 重子

初段 中村 桂子
親戚 故舊

初段 中村 桂子

二段 大城 望絵
親戚 故舊

二段 大城 望絵

七段 喜舎場晴楓
親戚 故舊

七段 喜舎場晴楓

師範 山城 洗大
出郭尋玄圃黃鸝懷好音
瑤壇羣木秀清碧雲深
綠酒傾燕市微風動越吟
歸來踴明月萬戶漏沈沈
麗仙 山城 洗大

師範 山城 洗大

耕石 上里 咲綾
朴訥

1級 上里 咲綾

初段 宮里 眞子
親戚 故舊

初段 宮里 眞子

二段 小渡 秀子
出郭尋玄圃黃鸝懷好音
瑤壇羣木秀清碧雲深
綠酒傾燕市微風動越吟
歸來踴明月萬戶漏沈沈
峰堂 小渡 秀子

二段 小渡 秀子

六段 仲村渠優子
親戚 故舊

六段 仲村渠優子

師範 伊福 佳香
親戚 故舊

師範 伊福 佳香

信濃 香絵
朴訥

1級 齋藤 香絵

1級 有銘 美香
朴訥

1級 有銘 美香

二段 金城 進
親戚 故舊

二段 金城 進

五段 上原 希眺
親戚 故舊

五段 上原 希眺

準師範 平敷 律子
出郭尋玄圃黃鸝懷好音
瑤壇羣木秀清碧雲深
綠酒傾燕市微風動越吟
歸來踴明月萬戶漏沈沈
紅象 平敷 律子

準師範 平敷 律子

本部業務は、朝十時開始。夕方六時終了です。※休日（日曜・祝日・年末年始）

東風平 稲福謙太
朴訥

8級 稲福 謙太

聖月大城桃子
朴訥

6級 大城 桃子

紅華 仲井真歩加
朴訥

4級 仲井真歩加

妙泉 新城郁子
朴訥

3級 新城 郁子

花鴻 新垣美千代
朴訥

2級 新垣美千代

美澄 大城靖菜
朴訥

新 大城 靖菜

新華 宮城絢子
朴訥

6級 宮城 絢子

雲柳 富山優実
朴訥

5級 富山 優実

虹葉與那霸米子
朴訥

3級 與那霸米子

東穂 金城有生
朴訥

2級 金城 有生

あわせ米須七海
朴訥

新 米須 七海

醒花 山城玲奈
朴訥

7級 山城 玲奈

聖月 下地啓太
朴訥

5級 下地 啓太

新報 新垣敦子
朴訥

3級 新垣 敦子

慶華 塚本亜利沙
朴訥

2級 塚本亜利沙

映泉 吳屋七瀬
朴訥

7級 吳屋 七瀬

紅泉 久場るこ
朴訥

5級 久場 るこ

東京 岡田重元
朴訥

4級 岡田 重元

松本 古澤禮子
朴訥

2級 古澤 禮子

慶華 當銘由武
朴訥

8級 當銘 由武

喜海 宮里智帆
朴訥

6級 宮里 智帆

出郭孝玄 國貴鶴懷好音
瑤壇 羣木秀清 碧雲深
緑酒 傾然市微 風動越吟
歸來 踏明月 萬戸漏沈
漢雨 平良 宏美
朴訥

4級 平良 宏美

西茶 喜友名仁美
朴訥

3級 喜友名仁美

みなさん張り切って写真版をねらい出品しましょう。

【毛筆の部 総評】
四文字課題の楷、行、草は良いが細字の作品は、練習不足のように思います。枚数は、二倍、三倍くらい書く楷、行、草作品のレベルに近づくといいです。また「鷹」のように横画の多い字はできるだけ線を細くし、余白を作るように心がけましょう。
二文字課題は、縦画の「とめや」はねが、いつでも書けるようにしたいものです。細字課題にも挑戦して下さい。

石原 春典

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 内間 香焔
(紅華支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 照屋 景彩
(景彩支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 大城 千鶴
(本部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 居原 楓苑
(佐賀支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 西 慶華
(慶華支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 上地 燦舟
(あわせ支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 中村 華悠
(信濃支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

三等 大嶺 勝彦
(養寿支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

一等 賀教咲紀子
(麗仙支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

特等 亀川 仁壽
(本部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 林 遼太郎
(本部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 山田 天斗
(本部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 比嘉 綾乃
(峰堂支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

推薦 綾戸 智彩
(弥生支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

新 鶴田 早苗
(弥生支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

新 上地 正子
(いそ支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

八等 菅原由美子
(虹葉支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

七等 翁長 明美
(麗仙支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

六等 本村菜珠美
(峰堂支部)

掃地就涼松日少煮
茶消因石泉新

五等 山城 善武
(峰堂支部)

【漢字条幅 総評】

本物になる為の努力をし稽古鍛錬をしている。しかも自分自身の人間としての成長の為に月例課題の提出が、また、直接指導と、手本筆者との絆をより良くする為の手段であり、また、書文化の道に大いなる貢献をしていることを誇りに精進努力を。

南 龍

本部業務は、朝十時開始。夕方六時終了です。※休日（日曜・祝日・年末年始）

学生書道セット セット価格 5,000円

セラミック硯・筆(紺碧)・中皿、和同文鎮(2つ組)
えんぴつ・筆巻・下敷・オリジナルバック(赤・青・黄・緑・水色)

ようこそ茅原書藝會へ
いっしょにがんばろう!!

小六

中学

六年 徳元 恋 栄光
六年 伊禮門佳奈 栄光
六年 上原 萌 栄光
二年 川満 琢也 栄光
一年 金城 海咲 栄光
一年 金城 知加 栄光
三年 仲間 和希 栄光

二段 徳元 恋 四段 伊禮門佳奈 七段 上原 萌 三段 川満 琢也 五段 金城 海咲 準七段 金城 知加 八段 仲間 和希

六年 新盛 梨乃 栄光
六年 西原 椿 栄光
六年 徳村日葉里 栄光
中一 石川 聖優果 栄光
中二 足立 達哉 栄光
二年 野原 愛梨 栄光
二年 真栄城佳以 栄光

準二段 新盛 梨乃 準四段 西原 椿 準六段 徳村日葉里 準三段 石川 聖優果 準五段 足立 達哉 六段 野原 愛梨 準八段 真栄城佳以

六年 山城 幸奈 栄光
六年 照喜名陽香 栄光
六年 平田 祥大 栄光
三年 久保菜友子 栄光
中二 与那城日南菜 栄光
一年 佐久間沙愛 栄光
中三 多和田日向子 栄光

初段 山城 幸奈 三段 照喜名陽香 五段 平田 祥大 二段 久保菜友子 準五段 与那城日南菜 六段 佐久間沙愛 準八段 多和田日向子

六年 小濱 愛梨 栄光
六年 儀間彩美香 栄光
六年 山城 優奈 栄光
一年 翁長 慶吉 栄光
二年 椿 萌々子 栄光
一年 松田みなみ 栄光
三年 町田 優香 栄光

準初段 小濱 愛梨 三段 儀間彩美香 準五段 山城 優奈 準二段 翁長 慶吉 四段 椿 萌々子 準六段 松田みなみ 七段 町田 優香

六年 高嶺 彩花 栄光
六年 島本 奏音 栄光
六年 比嘉良史希 栄光
二年 中本 悠理香 栄光
中一 平良 季咲 栄光
二年 我那覇市華 栄光
三年 上地 桃子 栄光

3級 高嶺 彩花 準三段 島本 奏音 準五段 比嘉良史希 初段 中本 悠理香 四段 平良 季咲 準六段 我那覇市華 七段 上地 桃子

六年 比嘉 りん 栄光
六年 宇江城あさひ 栄光
六年 安里 向日葵 栄光
二年 當山 知穂 栄光
二年 玉城 輝大 栄光
中二 與儀 清仁 栄光
中一 座安あかり 栄光

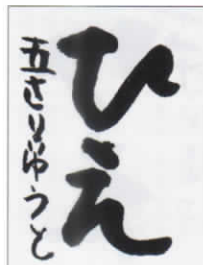
7級 比嘉 りん 準三段 宇江城あさひ 四段 安里向日葵 準初段 當山 知穂 準四段 玉城 輝大 五段 與儀 清仁 準七段 座安あかり

今この時の顔と稽古の跡

9月号 競書幼児写真版



南翠支部 (5才)
6級 太田 琉翔



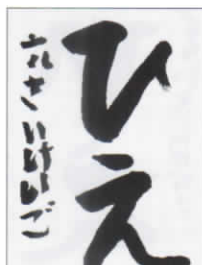
泊二支部 (4才)
5級 羽地みやこ



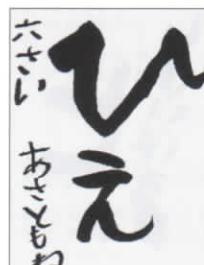
東穂支部 (5才)
4級 座安 美月



映泉支部 (6才)
3級 東江けいご



あわせ支部 (6才)
2級 安里 もね



弥生支部 (5才)
1級 榎本 莉緒



繁多川支部 (5才)
新 大城 樹



鳳春支部 (5才)
新 山田龍之介



麗泉支部 (5才)
新 うえまにこ



雨茶支部 (6才)
新 城間 彩衣



翔南支部 (4才)
8級 鶴園 心大



北部支局 (6才)
7級 宇根 稜介



学生におススメ☆

『守禮の魂』

南龍先生は学生の頃から墨を磨って作品をつくることを奨励しています。そこで、学生にもお求めやすい墨を作っていました。

3,675円(税込)

“守禮の魂”で
目指せ！ 日本一！！



半紙、条幅、共に使える
筆に仕上がっています！！



7,350円(税込)

南龍会長のふるさと
石垣島にある
沖縄一高い山
“おもと山”
に肖って
名づけられました。

新発売！！

おもと山

今この時の顔と稽古の跡

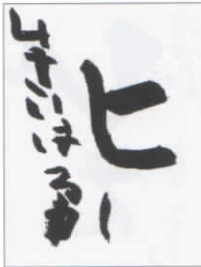
9月号 競書幼児写真版



宮古支部 (5才)
新 兼島ふみか



梅花支部 (4才)
新 比屋根はるか



久寿支部 (6才)
新 喜屋武加奈子



中城支部 (5才)
新 照屋 沙蘭



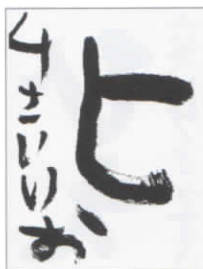
大阪支部 (6才)
新 林 直希



真玉橋支部 (5才)
新 川満つばさ



宮古支部 (4才)
新 金城 りお



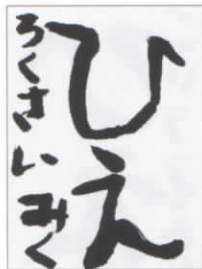
東穂支部 (5才)
新 木原 由暉



真玉橋支部 (5才)
新 照屋 凜



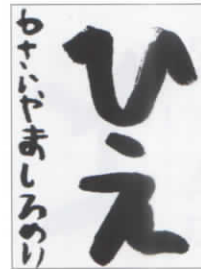
安木屋支部 (6才)
新 大城 美来



雨茶支部 (5才)
新 赤嶺 綾芽



鳳春支部 (6才)
新 山城 めり



掲載者へお願い

※落款の上に必ず年齢(さい)を記入するように指導下さい。

紅華書道教室
〇九八—八五九—六五五〇

香 紅
燦 華



左上から平良由香理、金城 琴音、高良美帆
左下 中村寧音、羽地 萌



徳田美咲



高江洲 萌



金城 涼花、金城 葵

時間を大切に

紅華書道教室

がんばり屋さん
いっしょにやろう



昇段級者以下の名簿は順位不同です。

競書成績発表

(九月号作品)

印は次回作品より昇級・昇段となります。



毛筆部

師範

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

信濃

※休日（日曜・祝日・年末年始）

November 2012 40



伝統的工芸品 熊野筆 製造
併設全日本書作家錬成道場

株式会社 一休園
〒731-4221
本社 広島県熊野町出来庭2-2-44
TEL082(854)0019(代) FAX082(854)5222
営業所 東京・大阪

絶え間ない研究の精華を放つ

書芸吳竹

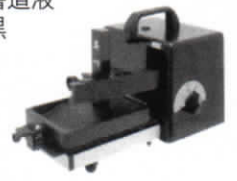
呉竹 墨すり機
縦横無尽 たおやか



濃墨作品用
紫紺系黒



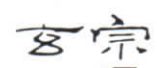
作品用書道液
紫紺系黒
純黒
青系



株式会社 呉竹
奈良市南京通り7-576 〒630-8670
TEL:0742.50.2050 FAX:0742.50.2070



練習用から作品用まで



新開発
墨池斜硯
SS型
墨磨職人



(練習用)
墨液
濃墨液



(作品用)
普通
中濃
濃墨
超濃



株式会社 墨運堂 〒630-8043 奈良市六条1-5-35(0742)52-0310

有限会社 東光堂

守礼薬局

代表取締役 伊丹 孝

〒903-0821 那覇市首里儀保町2丁目13番地
TEL 098-885-3440
FAX 098-886-0634

筆・墨・硯・紙・表装・貸額

書道用品専門店

丸正

南風原町字新川505-1
TEL(098)851-3985 FAX(098)851-3986

伝統と文化の心

筆

株式会社

仿古堂

本社：〒731-4221 広島県安芸郡熊野町出来庭十丁目6番23号 ☎ 082-854-0003
FAX 082-854-1290
名古屋：〒462-0828 名古屋市中区東水切町2-28-8 ☎ 052-915-1798
FAX 052-915-1645

御誂美術表装・各種展覧会搬入・搬出
(屏風・衝立・掛軸・和洋額)



TOYO GAKUSO

東洋額装株式会社

本社	〒720-2410 広島県福山市加茂町字八軒屋3番地	TEL 084(972)5577	FAX 084(972)6671
東京支店	〒130-0004 東京都墨田区本所 2-10-4	TEL 03(5608)0731	FAX 03(5608)0732
大阪支店	〒561-0857 大阪府豊中市服部寿町 2-21-1	TEL 06(4866)8588	FAX 06(4866)8020



書写書道・実務書・展覧会作品指導
第原書藝會
"Members of Chihara Shogei-Kai"

〒900-0021
沖縄県那覇市泉崎1-10-3 本部事務局 琉球新報泉崎ビル1F
TEL:(098)861-1358・866-1364 FAX:866-6079

フリーダイヤル(入会申込専用) 0120-998-399
インターネットで学ぶ www.ryumon.co.jp

誌代1000円(税込)
Printed in Okinawa Japan
100% 古紙100%再生紙
PRINTED WITH SOY INK

氏名